

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、以下に助成事業の概要を簡潔に記入してください。  
 下記に必要事項を記入または○をつけてください。1ページ以内に収まるよう記入してください。

組織・グループ名	社会福祉法人 南足柄市社会福祉協議会
グループの属性	①セルフヘルプグループ・当事者団体等 ②ボランティアグループ等 ③市町村社会福祉協議会及びそれを構成員とする実行委員会等
助成区分 該当テーマ等	①一般助成 ②協働モデル助成 ※②を選択した場合、本会の提示した該当テーマを記入 [社会福祉法人の協働による「地域のおひとり様の暮らしを支える身元保証と終活支援」]
助成事業名	1. アンカーサポート相談及びアンカーサポート事業（モデル事業）の実施 2. 関連団体との連携によるエンディングノート配布

助成事業の概要〔目的・取組み概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入。

**アンカーサポート事業**

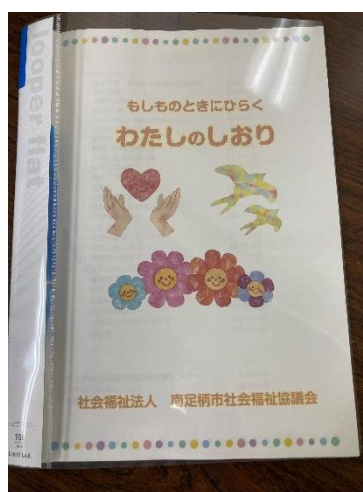
少子高齢化や地縁・血縁のつながりが希薄になっている今、いざ入院や施設などへ入所となった場合、身元保証人を立てることができない、死後の様々な手続きを誰が行ってくれるのか等の不安の声が多く聞かれるようになりました。

当会ではその不安を解消すべく、平成31年度から検討をすすめ、令和3年度モデル事業として、身元保証や死後事務に関する相談窓口を開設。基本となる月1回の安否確認「みまもりサービス」に加え、必要なお支払や事務手続きを行う「入院入所時支援サービス」、入院や施設入所の際の緊急連絡先となる「保証サービス」、万が一の際の手続を行う「死後事務手続きサービス」の仕組みを作りました。

ご相談を受けた方のうち、ご本人の不安や希望・要望について、何度も綿密な聞き取りを重ね、令和3年度中に、2件のご契約に結び付けました。

「これで安心して残りの人生を過ごせる」と安堵の声も聞かれました。今後はより本事業を理解していただき、必要とされる方の利用に結びつけられるよう、地域住民の方はもとより、福祉関係者、医療機関、行政等への普及啓発を図っていきます。

**エンディングノート配布**



「わたしのしおり」と題されたこのノートは、日常生活での様々な手続きの備忘録として活用できるほか、万が一の時に自分が望む介護や医療や葬儀の手続きが行えるよう、自分の思いを書き込めるようになっていきます。また自分の人生を振り返り、大切な人へ自分の

気持ちを伝えることができる作りになっています。

長年お使いいただき、様々な状況の変化にも対応できるよう、ページの差し替えや追加ができるファイルタイプを採用、用紙は当会のホームページより無料でダウンロードもできるようにしました。

初年度は約1100部を住民の皆さんに無料で配布を行いました。民生委員の皆さんや、福祉関係機関を通じた配布の他に、「エンディングノート書き方講座」も実施。市内11か所の地域サロンや自治会の集まりに出向きました。エンディングノートの記入をきっかけに、自分の人生を振り返り、いざというときの備えを始められるき

っかけ作りになるよう今後も開催をしていく予定です。ご覧になりたい方は当会ホームページをご覧ください。



残りの人生 伴走します

**アンカーサポート**

急に入院や入所になった時の手続を頼める人や保証人になってくれる人がいない...自分が亡くなった時に葬儀等を頼む人がいない

こんな時 お気軽に  
ご相談ください!  
相談無料 秘密厳守

一緒に考えましょう

社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会  
あんしんセンター